

みんなのしあわせ

主な内容

- 地域のサロン活動レポート、みとの福祉を考える座談会… 2P
- 寄稿、第28回愛パーク祭を開催します …… 3P
- 平成27年度事業報告・決算、法人後見受任を開始しました… 4～5P
- 平成28年度歳末たすけあい援護金の配分申請案内… 6P
- ご芳志ありがとうございました …… 7P
- ボランティアセンターだより …… 8P



小学生ボランティアの『ふれあい電話』

社協城東支部が立ち上げたボランティアサークル、城東ふれあい電話・にじの会が、結成20周年を記念して7月28・29日、小学生ボランティアによる『ふれあい電話』を行いました。

参加を希望した城東小学校の児童が、地域のひとり暮らし高齢者に見守り電話を掛けるボランティアを体験しました。始めは緊張していた小学生も、にじの会メンバーのアドバイスを受けながら徐々に打ち解けて、相手のお話を聞いたり、学校の様子を話したり、夏休みに貴重なふれあいの時間を体験しました。



地域のサロン活動レポート

ふれあいサロン in わたり



渡里市民センターで毎月1回開催されている『ふれあいサロンinわたり』では、社協渡里支部の女性会メンバーや民生委員が中心となって毎回趣向を凝らし、参加者を楽しませています。6月25日（土）は、『七夕の集い』を開催。健康体操の後、みんなで短冊に願い事を書いて笹につるし、それを鑑賞しながらおしゃべりの花咲く楽しいティータイムを過ごしました。「毎月楽しみにしています。ひとりで過ごしていることが多いから、みんなの顔が見られて嬉しい。参加できないときは本当に残念です」という声も。参加者もスタッフも笑顔が輝く和気あいのサロンです。

- ・開催日 毎月最終土曜日10時～11時30分
- ・場 所 渡里市民センター（堀町466-7）
- ・内 容 体操、おしゃべり、イベント等
- ・対象者 地域のひとり暮らし高齢者
- ・連絡先 029-221-3873
（渡里市民センター）

サロン活動の助成金は
赤い羽根
共同募金
赤い羽根共同募金の
配分金です。

『みとの福祉を考える座談会』開催

自分たちの暮らす地域の良さは何か、将来どんな地域にしたいか、その実現のために何をすべきか。参加者が自分たちの住んでいる地域の現状や課題について、同じ地域に住むメンバーと意見を出し合い、みんなで解決に向けた手法を検討する『みとの福祉を考える座談会』が水戸市福祉ボランティア会館で開催されました。



昨年からはまったこの座談会の今回の参加は、酒門、新莊、浜田、緑岡、双葉台、常磐の6地域。社協の各支部より地域福祉活動に携わる方々が参加し、3日間（7/12、7/19、7/26）のワークショップを行いました。

初日は自分たちの地域の良いところについて意見を出し合い、2日目は地域の将来像や地域福祉の課題について話し合いました。そして最終日、課題に対応するために明日から実際に何ができるかを考え提案しました。自分たちの暮らす地域を良くするために何をすべきかを、真剣に考えた3日間でした。



水戸警察署生活安全課 鴨志田創さんのお話

犯罪に巻き込まれないために、スマートフォンやゲームのインターネットを使用する際に気を付けること、外出する際に気を付けることなど、安全に過ごすための大切な話を聞いたり、DVDを見たりして勉強しました。

葉山荘は、9月から「多世代交流サロン」として子育て世代などにも施設を開放していますが、この夏休み（7/25～8/10）はその準備段階として小学生に施設を開放しました。

おまわりさんの安全教室

～葉山荘 多世代交流サロン プレオープン～



水戸市老人福祉センター葉山荘（千波町1677）では、「多世代交流サロン」の開設に先がけて、8月2日（火）地域の小学生を対象にした「おまわりさんの安全教室」を開催しました。犯罪に巻き込まれないために、スマートフォンやゲームのインターネットを使用する際に気を付けること、外出する際に気を付けることなど、安全に過ごすための大切な話を聞いたり、DVDを見たりして勉強しました。



DVDで防犯について勉強中



皆さまより集められた社協会費は、各種事業に活用されています。

寄稿

「社協と共に見守る地域」

水戸市民生委員児童委員連合協議会

会長 大内 元一



「民生委員制度」は、大正六年に岡山県で誕生した「済世顧問制度」が源で、翌大正七年に大阪府で発足した「方面委員制度」が昭和三年には全国に普及し、戦後「民生委員制度」となり現在に至る制度です。

平成二十九年七月、民生委員制度は創設百周年を迎えることになりました。このような歴史ある制度の重みを感じながら、これからも民生委員一人ひとりがさらに研鑽を積み、さまざまな理由で生活上の課題を抱える人々の支えとなるよう努めてまいる所存です。

日頃は地域福祉の向上に寄与するため、社会福祉協議会とは車の両輪のごとく連携を密にしなが事業に携わっています。敬老会の運営や共同募金への協力、ひとり暮らし高齢者訪問、ひとり暮らしで見守りが必要な



乳製品を届けながらの安否確認(愛の定期便)

高齢者へ乳製品を配りながら安否を確認する「愛の定期便」事業など、民生委員の立場で多くの協力体制をとりながら社協と共に地域を見守っています。今後も水戸市内の民生委員児童委員四二三名は、不登校児童生徒・虐待を受けている子どもが発見、ひとり暮らし高齢者の見守り、生活困窮に関する相談など、複雑多様化する多くの問題に対応するため、行政や社協、その他関係機関と連携しながら、適切な対応策への「橋渡し役」として日々活動を進めてまいります。



第28回 愛パーク祭を開催します

『愛パーク』は河和田町にある水戸市総合福祉作業施設です。今年で28回目となる愛パーク祭は、「共に生きる社会」を目指して地域と施設利用者が交流を深めるかけ橋として開催しているお祭りです。『愛パーク祭での「であい」をきっかけに、同じ人間同士の「ふれあい」を深めて、地域の中で「ささえあい」ながら共に生きていこう』を合言葉に、お祭りを通して心にバリアのない、誰もが住み慣れた地域の中で支え合いながら安心して元気に暮らせる「福祉のまち水戸」にするのが私たちの願いです。皆さまのご来場をお待ちしております。

- ・開催日 平成28年11月5日(土) 10時～14時
- ・会場 水戸市総合福祉作業施設(水戸市河和田町123-1)
- ・問合せ 愛パーク祭実行委員会 電話 029-254-6600

フリーマーケット 出店者募集!

当日、出店していただける方を募集しています。出店料500円です。詳細は愛パーク祭実行委員会までお問い合わせください。(先着20組まで)

F M ぱるるんに出演しました

社協見川支部



6月14日、社協見川支部の鈴木支部長と林副支部長が水戸コミュニティ放送FMぱるるんの『ハローぱるるん館』に出演しました。見川支部で主催する「おしゃべりサロンみがわ」や「児童登校時のあいさつと見守り活動」などを紹介しながら、見川支部のメンバーが地域福祉活動に真摯に取り組む姿勢について熱く語りました。



出演した鈴木支部長(右)と林副支部長



共同募金・歳末たすけあい募金にご協力をお願いします

今年度も10月1日より『赤い羽根共同募金運動』が全国一斉に始まります。

『町の人々のやさしい気持ちを集める活動』に皆さまのご協力をお願いします。

募集方法は別途、町内回覧でご案内します。

問合せ／茨城県共同募金会水戸市支会

電話029-309-5001(水戸市社会福祉協議会内)



石川小学校・中学校の皆さまからもお寄せいただきました

平成28年熊本地震義援金の報告

茨城県共同募金会水戸市支会にお寄せいただいた義援金は、7月31日現在で429,036円となりました。皆さまの温かいご支援に感謝いたします。

なお、義援金受付期間が平成29年3月31日まで延長になりました。引き続きご支援のほどよろしく願いいたします。

報告 7月28日から8月2日の間、本会ボランティア活動振興係の橘川宏聡係長が、熊本県益城町災害ボランティアセンターに派遣され、一般ボランティアのマッチング業務などを行ってきました。



平成27年度

水戸市社会福祉協議会の事業報告と決算

今日の社会福祉を取り巻く状況は、人と人とのつながりが希薄化することにより、家庭や地域での助け合い、支え合う機能の低下や、高齢者や障害者、児童への虐待、孤独死、引きこもりなどといった深刻な問題が生じています。水戸市社会福祉協議会では、3つの重点目標を掲げ事業の適切な運営に努めました。

まず、地域の様々な問題に取り組みには、社協支部との連携は不可欠であるため、重点目標1として、社協支部運営基盤の強化と自主財源の増強を掲げました。

重点目標2の市民の福祉意識の啓発、ボランティア活動の振興については、「みんなの福祉のまちづくり憲章」の唱和を行い、市民の福祉意識の啓発を深めました。また、地域福祉の一層の推進を図るとともに、ボランティア活動の振興においては、各種養成講座に加え、新規講座を開催しました。

重点目標3のふれあい助け合い活動、自立生活支援・介護支援等の充実については、「ふれあいサロン及び子育てサロン」などへの助成を行ったほか、自立相談支援事業を水戸市から受託し、様々な相談支援に努めました。また、介護支援については、指定居宅介護支援事業所の公平・公正な運営に努めました。水戸市社会福祉事業団との合併については、平成28年4月1

日の合併に向けて準備を進めました。

市民の福祉ニーズに答えられる体制づくりと、誰もが住み慣れた地域の中でお互いに支え合いながら安心して元気に暮らせる「福祉のまち水戸」の実現のため、地域や関係団体等と連携・協力を図りながら、各種事業に積極的に取り組みました。

主な実施事業

一、組織運営管理等

- 理事会、評議員会、各委員会の開催
- 監査
- 役員研修会
- 水戸市社会福祉事業団との合併協議会
- 【市福祉ボランティア会館の管理運営】
 - 会館利用総数(299日)開催・4,772件・73,263名
- 【広報啓発活動】
 - 第46回水戸市社会福祉大会の開催(参加者204名)
 - 広報紙「みんなのしあわせ」発行(年4回)
 - ホームページの運用・更新
- 【老人福祉センターの運営】
 - 老人福祉センター(柳堤荘・あかね荘・常澄・南部・末広)の運営
 - 健康相談・教室クラブ・作品展示会・健康講座・特別事業の開催

二、地域福祉推進事業

- 【福祉のまちづくり推進計画の推進】
 - 米との福祉を考える座談会の開催
- 【支部の活動】
 - 会費の募集
 - 32社協支部に対し活動費を助成(13,677,300円)
 - 支部長連絡協議会を開催
 - 支部役員研修会を開催
 - 福祉台帳の整理
- 【資金貸付等事業】
 - 生活福祉資金の貸付相談
- 【高齢者福祉関係】
 - 第42回金婚祝賀会の開催
 - 敬老会の開催
 - 高齢者慶祝事業
 - 愛の定期便事業
 - 高齢者クラブ事業補助
- 【児童・母子福祉関係】
 - 交通遺児世帯小・中学校卒業児童生徒に就学奨励金の贈呈
 - 第27回水戸市のびのび子ども作品展参加児童記念品贈呈
- 【障害者(児)福祉関係】
 - 第17回ふれあいのひろば、障害者機能回復訓練事業への助成
- 【権利擁護事業】
 - 生活困窮者自立支援事業
 - 法人後見事業(水戸市権利擁護サポートセンター平成28年度受任実施に向けて整備)
 - 日常生活自立支援事業
- 【在宅支援関係】
 - 日常生活用具及び福祉機器リサイクル事業

- 介護認定調査・ケアプラン作成・介護予防ケアプラン作成【相談事業】
- 心配ごと相談(相談91件)
- 結婚相談(登録者109名)
- 歳末たすけあい事業
- 歳末たすけあい運動による援護事業を実施

【地域福祉活動団体支援】

- ふれあいサロン及び子育てサロン助成(23か所)



子育てサロン「梅が丘キッズランド」

三、ボランティア活動推進事業

- 【ボランティアセンターの運営等】
 - ボランティア活動に関する相談・登録及び紹介等
 - ボランティアセンターだよりを発行(年4回)
 - ボランティアサークル連絡会及び研修会の開催
 - ボランティア講座の開催
 - 夏休み親子チャレンジボランティア講座
- 【福祉関係団体への支援補助】
 - 設立総会 平成27年9月7日(参加法人50団体)
- 【社会福祉法人連絡会】
 - 福祉関係団体への支援補助

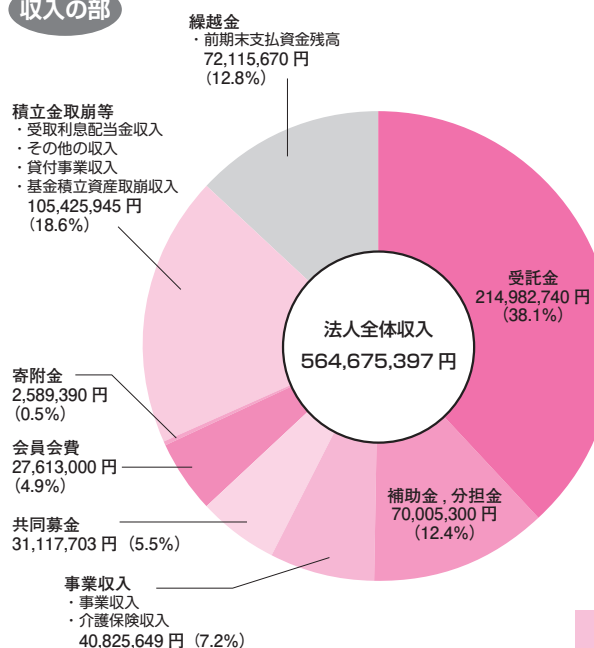


皆さまより集められた社協会費は、各種事業に活用されています。

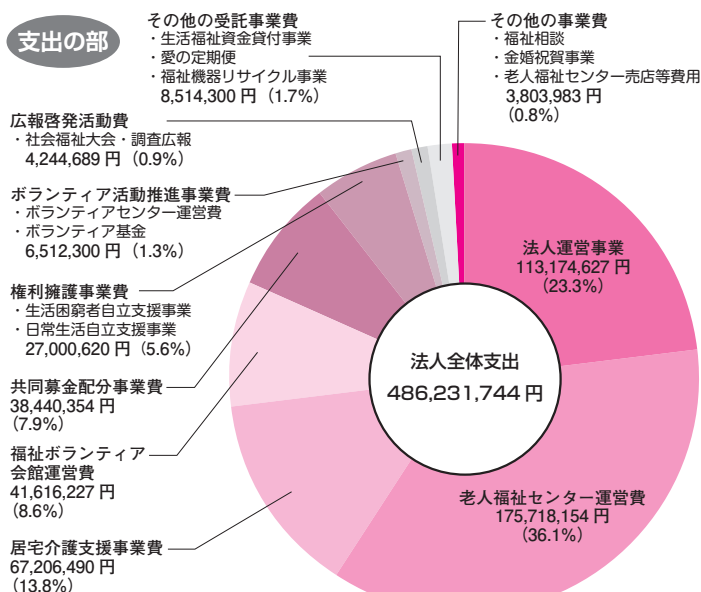
- ・アクティブライフボランティア応援講座
- ・こどもたちのボランティア活動推進講座（mitoこどもボランティア隊）
- ・地域ボランティアミニ体験講座
- ・出前講座
- ・手話、点字、要約筆記体験教室・福祉用品使用・フリーボランティア体験・ボランティアパソコン相談コーナーの設置
- ボランティア活動器材の貸与（174件）
- ボランティアサークル専用ロッカー及びメールボックスの貸与（25サークル）
- ボランティアサークル等活動費助成事業（51サークル）
- ボランティア活動保険掛け金の一部助成（1,818名）
- 水戸市ボランティア連絡協議会の支援及び助成
- ボランティアサークル活動パネル展の開催
- ボランティア活動保険及びボランティア行事保険加入促進
- 物品受託及び払い出し
- 防災ボランティアセンター立ち上げマニュアル作成準備
- 茨城県社協・関係団体等主催事業に参加協力
- **四、その他の事業**
- 共同募金、歳末たすけあい募金運動に協力（茨城県共同募金会水戸市支会）
- 常総市災害ボランティアセンター運営支援に職員を派遣（延べ59名）

平成 27 年度水戸市社会福祉協議会 決算のあらまし

収入の部



支出の部



繰越金（当期末支払資金残高） 78,443,653 円

成年後見制度法人後見受任を開始しました ～水戸市権利擁護サポートセンター～

水戸市社会福祉協議会では、成年後見制度の法人後見を受任する水戸市権利擁護サポートセンターの業務を開始しました。業務内容は水戸市長が法人後見制度の対象となることが妥当と判断したケースについて、法人後見受任審査会で受任の可否を審議した上で、裁判所の決定により本会が法人として後見を受任していくものです。電話や窓口で利用相談に応じておりますので、お気軽にご相談ください。



第1回法人後見受任審査会（7月27日）

平成28年度 歳末たすけあい援護金の配分申請案内

“みんなでささえあうあったかい地域づくり”を目的に募集される平成28年度歳末たすけあい募金の中から、**生活困難のために支援を要する世帯**に対して援護金を配分します。

希望される場合は下記により申請してください。(自己申請による配分です。)

- 1 申請受付期間／平成28年9月1日(木)～9月30日(金)(期日厳守)
※今年度より受付期間が9月1日(木)からになっていますのでご注意ください。
- 2 申請書の提出及び問合せ／水戸市社会福祉協議会地域福祉推進係へ必要書類を添えて直接持参するか(土、日、祝日除く)、又は郵送(9月30日必着)してください。
(〒311-4141 水戸市赤塚1-1 ミオス2F福祉ボランティア会館内 電話029-309-5001)
- 3 配分の時期・方法／平成28年12月中に、原則口座振込みにて配分します。

○在宅者への配分 生活困難のために支援を要する世帯に援護金を贈呈します(※生活保護世帯を除く)。

＜配分対象世帯＞在宅で、次の(1)と(2)の両方の条件に該当している世帯。

- (1) 9月1日現在で水戸市内に6ヶ月以上居住し、世帯全員の市民税が非課税であり、世帯の月額収入が下表の収入基準額表に定める基準額以下であること。

収入基準額表(7人以上の場合は1人増えるごとに、60,000円を加算する)

世帯人員	1人	2人	3人	4人	5人	6人
基準額	127,000円	194,000円	264,000円	334,000円	409,000円	467,000円

- (2) 次にあげる世帯条件のいずれかに該当する世帯(ただし、2つ以上の該当がある場合でも申請はいずれか一つです。)
- ① 満65歳以上のひとり暮らし高齢者
 - ② 満65歳以上のねたきり又は、認知症高齢者のいる世帯
 - ③ 義務教育で準要保護の認定を受けている世帯または、特別支援教育就学奨励費支弁区分1段階の認定を受けている世帯
 - ④ 重度障害者のいる世帯で身体障害者手帳1級(聴覚障害者は2級)又は、療育手帳○A、A並びに精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている者がいる世帯
 - ⑤ 未就学児のみを養育している母子父子世帯

※対象となる方が施設入所や長期入院(6ヶ月以上)などの理由で在宅でない場合は対象外です。

＜申請に必要なもの＞	＜配分申請書を置いている施設＞
○ 配分申請書(別紙様式第1号) ○ 世帯全員分の市民税非課税証明書(平成27年分) ○ 「準要保護世帯」は準要保護児童生徒認定通知書のコピー ○ 「特別支援教育修学奨励金支弁区分1段階の認定を受けている世帯」は支弁区分決定通知書のコピー ○ 「重度障害者のいる世帯」は障害者手帳のコピー(氏名・等級がわかる部分) ○ 振込先通帳のコピー(表紙の内側) ※配分条件と提出書類をご確認の上、申請してください。	① 水戸市社会福祉協議会(赤塚1-1 ミオス2F) ② 末広老人福祉センター「あじさい」(末広町2-3-13) ③ 老人福祉センターあかね荘(石川2-4094-1) ④ 老人福祉センター柳堤荘(本町1-3-28) ⑤ 常澄老人福祉センター(大場町472-1) ⑥ 南部老人福祉センター「ふれしあ」(吉沢町850) ⑦ 老人福祉センター葉山荘(千波町1677) ⑧ 老人福祉センター長者山荘(渡里町3201-3) ⑨ 水戸市福祉総務課(三の丸1-5-48 三の丸臨時庁舎)

※ 配分申請書は水戸市社会福祉協議会ホームページ(<http://www.mito-syakyo.or.jp>)からもダウンロードできますのでご利用ください。



○地域のふれあい支え合い事業への配分 福祉団体や福祉ボランティア団体などが、水戸市民を対象として11月1日～翌年1月31日までの間に実施する「ふれあい・支え合い」を目的とした交流事業に対して配分を行います(5万円以内)。配分を希望する団体は、本会までお問合せのうえ申請してください。

みなさまのご芳志ありがとうございました

水戸市社会福祉協議会

平成 28 年 5 月～平成 28 年 7 月受付分（敬称略・順不同）

寄付金（社会福祉事業に）

コミュニティカラオケ福祉団体納豆の会 / 日新健商（株） / 榎ふみ子 / 森林公園フェスティバル / シニアカラオケ愛好会 波崎・水戸連合実行委員会 / 石川地区コミュニティ連絡協議会スマートシニアゴルフ大会（平成 28 年度 7 月末累計額 191,267 円）

使用済切手・テレホンカード・物品等

外岡健夫 / 酒門市民センター / 遠藤愛香 / 日本ボーイスカウト茨城県連盟水戸第 4 団 / 東冷サービス（株） / ばるーん・レインボー / 内原すみれの会 / （株）あけぼの印刷社 / （有）カネミツ商会 / 水戸手話を学ぶ会 / 和田雅意 / 橋瓜悦子 / 関谷満洲実 / 廣木佑亮 / 三の丸こだまの会 / 混声合唱団コール水戸 / 荘司良一 / 八田三郎 / 草野久 / 水戸市レクリエーション協会 / 水戸赤塚郵便局 / NPO 法人水戸こどもの劇場 / ナルク水戸 / 園部美喜子 / 水戸市役所 / 茨城歌人會 / （株）匠建築研究室 / 飛田捷彦 / ふれあいクラブ / 朗読ボランティア「コスモス」 / ボーイスカウト水戸第 2 団 / 水戸保護観察所社会貢献活動係 / 坏クリーニング店 / 弓野摂子 / 植田防水工業（株） / 宮下かし子 / 大槻恭子 / サークル・点心 / 東京海上日動火災保険（株） / 小倉洋子 / 諸澤新一 / 新荘市民センター / 野菊の会 / 水戸更生保護女性会 / 全司法労働組合茨城支部 / 川又敬子 / 石井歌子 / 磯田典子 / 林修 / 柳沼久美子 / 真下ふさ / 熱田公子 / 富田栄 / 関東ビルサービス（株） / 谷口恵一 / 栗原信子 / 長谷川美代子 / 水戸末広郵便局 / 鶴田喜一郎 / 水戸下市郵便局ご利用の皆様 / 高浜輝宇 / 袴塚町内会 / 俳句結社ひたち野社 / 古川文子 / 城東女性会 / 雑賀大介 / 水戸五軒町郵便局 / 渡辺友幸 / ときわふれあいでんわの会 / 雨貝憲造 / 益子威男 / 水戸河和田郵便局 / 水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会見川支部 / 水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会東部支部 / 齋藤ひさ / 稲葉昭一 / （一財）茨城県社会保険協会 / 菊地吉男 / 中庭節 / 川上清 / （株）和興製作所 / 小林博江 / 合歓の会 / 水戸ハイキングクラブ / ASA 上水戸見和 / 日赤労組水戸支部 / 下野澄子 / （株）シンエイ石材 / 鈴木文子 / （公社）いばらき被害者支援センター / 飛座敏子 / （株）保険プラネット / （株）柴建築設計事務所 / 渡邊和雄 / 後藤正和・和子 / 亀山ゆかり・亀山一喜・亀山ふゆみ・亀山雅美・亀山正志・亀山りな / （株）ロングライフ / 水戸通信工業（株） / いろいろ端水戸 / 小川元子 / 谷中香代子 / 池田洋子 / 茨城県退職公務員連盟水戸支部 / 鈴木邦彦 / シルバー人材センター手芸サークル / 川村和雄



シニアカラオケ愛好会様より寄附金



コミュニティカラオケ福祉団体納豆の会様より寄附金



合歓の会・ASA 上水戸見和様より車イス寄贈

心配ごと相談



あなたのあらゆる心配ごとや悩みごとの相談に無料で応じます。当日受付順に相談をお受けします。（電話相談不可）

- 日時 毎週木曜日（祝日を除く）
13時から15時30分まで受付
- 場所 水戸市福祉ボランティア会館
水戸市赤塚 1-1 ミオス 2 階
- 問合せ 水戸市社会福祉協議会
電話 029-309-5001

結婚相談みとマリ



みとマリッジセンター（みとマリ）では、人生のパートナーに出会うお手伝いをいたします。（秘密厳守）

- 日時 毎週土曜日（祝日を除く）
13時から15時まで受付
- 場所 水戸市福祉ボランティア会館
水戸市赤塚 1-1 ミオス 2 階
- 問合せ 水戸市社会福祉協議会
電話 029-309-1001

登録に必要なもの

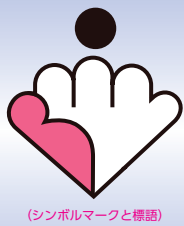
- ①独身証明書（本籍地の市町村窓口で取得できます）
- ②写真（全身立像）タテ 12cm×ヨコ 8cm※写真館で撮影したもの
- ③申込料 2 千円（市外の方 3 千円）

編集後記

2014 年に警察への届出があった認知症の行方不明者は、10,783 人でした。警察への当日の届出と翌日の届出では、発見時の死亡が 2 倍近くになることが厚生労働省の調査で判ったという記事を目にしました。認知症が増えている今、認知症サポーターの講座を学校や地域で設けて、誰もが症状に早く気が付き、見守りが出来る体制を作っていかなければと思っています。（富田たま子 記）

編集 水戸市社会福祉協議会広報委員会
発行 社会福祉法人水戸市社会福祉協議会
〒311-4141 水戸市赤塚 1-1
（水戸市福祉ボランティア会館内）
TEL 029-309-5001 FAX 029-309-5525
URL <http://www.mito-syakyo.or.jp>
E-mail syakyo@mito-syakyo.or.jp





ボランティアセンター だより

奉仕の芽 ふやそうのばそう 地域から

問 合 せ ・ 申 込 み 等

水戸市社会福祉協議会ボランティアセンター
〒311-4141 水戸市赤塚1-1(水戸市福祉ボランティア会館内)
TEL 029-309-1011 FAX 029-309-1139
<http://www.mito-syakyo.or.jp>
月曜日～金曜日 9:30～12:00 13:00～16:30

～2016年・夏～ ボランティア体験教室・講座を開催

ボランティアセンターでは、ボランティア活動へ関心をもっていただき、活動のきっかけとなるよう、ボランティア体験月間(7月・8月)に合わせ、各種体験教室や講座を開催しました。

ボランティア体験教室では、手話・点字・要約筆記の体験を初心者でも分かりやすい内容で行われ、小学生から大人まで多数の参加をいただきました。

小学生と保護者を対象に開かれた「夏休み親子チャレンジボランティア講座」では、盲導犬育成に関わるボランティアの講話や歩行体験を実施しました。また、特別養護老人ホームを訪問して昼食のあとバルーンアートを行い、高齢者とのふれあいを体験しました。



要約筆記体験教室
【協力:水戸要約筆記サークル萌】



手話体験教室
【協力:手話サークルしあわせ会】



点字体験教室
【協力:サークル・点心】



夏休み親子チャレンジボランティア講座
【協力:(一財)全国盲導犬協会】



【協力:特別養護老人ホームヴィレッジみと】

あつたが通信

アクティブボランティアみつと 代表 長澤 眞二



サークル例会での話し合い
(会場:MIOS内 研修室)

このサークルは、水戸市社会福祉協議会ボランティアセンターによる「アクティブライフ・ボランティア応援講座」を受講し、実体験を通してその活動の理解を深めた人達を中心に、昨年12月に発足した新しいサークルです。

会員は現在5名と少ないですが、“明るく、楽しく、気軽にボランティアを!”ということをモットーに、他サークルのお点前手伝いや、地域の各種イベント参加など、気軽に取り組めるボランティア活動を選び、積極的に参加することで地域社会への貢献に努めています。

毎月1回の例会では、情報交換や次の活動に向けた意見交換などを行い、会員相互の親睦を深めています。

ボランティアに関心のある方の活動を始めるきっかけをつくり、ボランティアの輪を広げていきます。地域の皆様の気軽なご参加をお待ちしています。

お知らせ

●第15回ボランティアまつり in ミオス

10月16日(日) 10:00～15:00 市福祉ボランティア会館にて開催します。ぜひお越しください。